

1学年だより

西東京市立青嵐中学校

第1学年 学年便り

令和7年12月12日 No.31



<校外学習 作文紹介>



「校外学習」

I年C組 I・A

中学生、初めての校外学習で11月28日までに色々と準備をしてきました。一人ひとりが役割をもつていて、任せられた仕事に責任をもち、取り組むことができました。班長はグループをまとめる重大な仕事内容なので、大変だったと思うけど、校外学習が成功できたのは班長のおかげだと思います。

1、準備 校外学習に行くまでの準備では、ルート係を中心にグループ内の目標を決めて、それに沿った場所に向かう。それでその場所に行くためのルートを決めました。調べてしっかり確認を行って、このルートであっているか丁寧に作業を進めました。すごく時間がかかったけど、協力あってこそ頑張ることができたと思いました。

2、弁当 初めて手作り弁当を作るのに、どうなるか心配だったけど、お母さんの助けがあり、無事に作ることができました。バランスを考え、作るときの注意を認識して弁当を作ることが、こんなにも難しいことだと私は思っていました。弁当を作る人に感謝して食べようと改めて気づかされました。

3、校外学習当日 はじめは順調だったが、後半に近づくにつれ気が抜けてきて、バスを乗り過ごしてしまったり道に迷ったりとミスが出てきてしまい時間通りに進めることができなかった。次はどこにどのようなものがあるのかしっかりと調べようと思いました。10分前行動を心がけて余裕をもって行動することが大事だと気づかされました。ミスをしても慌てずに進めることが重要だと思いました。

「早起きのつらさと母の偉大さ」

I年D組 H・N

ピピピッピピピッ。アラーム音が鳴り響いた。「朝か…。」と思い私は目覚める。体が鉄のように重い。「これが早起きのつらさか。」そう感じると同時に忙しい一日が始まった。

いつもより一時間早く起きた理由はお弁当だ。自分の。昨日準備していた材料たちを調理していく。気を張っていないと今にも眠ってしまいそうだ。あとは詰めるだけというところまでくると、「手伝おうか?」母の登場だ。何の迷いもなく詰めていく母を見て私は「これがプロ…。」と思い知った。

時間になり、家を出る。私たちの班は順調に西東京市を巡った。私が班長なのだから当たり前だ。最初のうちは眠くて頭が働かなかつたが、十時頃になるといつもより頭がすっきりし始めた。証拠に暇つぶしのしりとりがとても速かった。班のみんなも冴えてきていたのだろう。出てくる言葉も難しい言葉で少し焦った。

帰宅してからはあまり覚えていない。気付いたら十二時間寝ていて驚いた。部活に遅刻しないで良かった。

今回の校外学習で、早起きはとてもつらいが一日の活動がしやすく効率的になると、母は朝早く起き、家族のお弁当・朝ご飯を作つてから当たり前に仕事に行っているという苦労を改めて知った。いつも抜けている母だけど、毎日の感謝を忘れないようにしようと思った。

来週の予定 8:25までに席に着きましょう

日にち	曜日	予 定
12月15日	月	通常授業
12月16日	火	通常授業 避難訓練
12月17日	水	通常授業 専門・中央委員会
12月18日	木	通常授業
12月19日	金	通常授業

